■DigiOnSound4L.E.の自動曲分割の方法

DigiOnSound4L.E.の自動曲分割には、下記の 3 つの分割方法があります。

●特定の間隔で分割

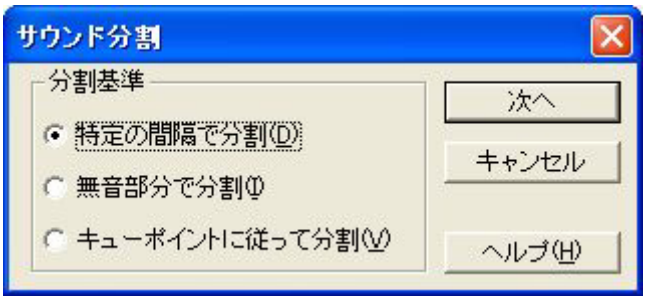
●無音部分で分割

●キューポイントに従って分割

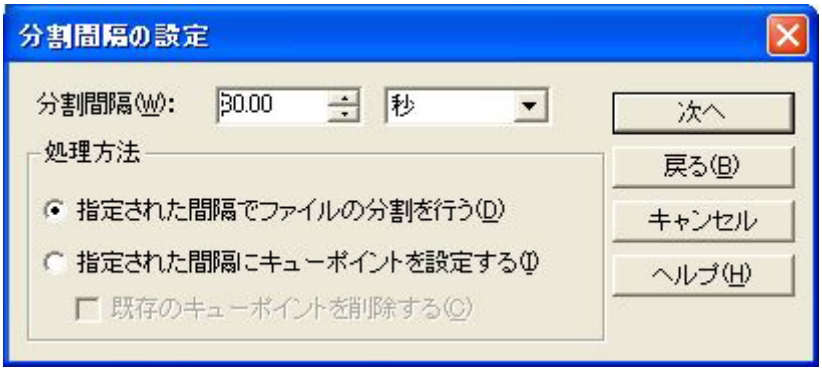
●特定の間隔で分割 ： 録音したデータを特定の時間毎に分割します。

1. 録音を終了後、「ツール」→「サウンド分割」をクリックします。

2. 「サウンド分割」画面が表示されますので、分割方法を「特定の間隔で分割」を選択し、「次へ」をクリックします。



3. 「分割間隔の設定」で分割する時間を設定し、「処理方法」では「指定された間隔で
ファイルの分割を行う」を選択して「次へ」をクリックします。



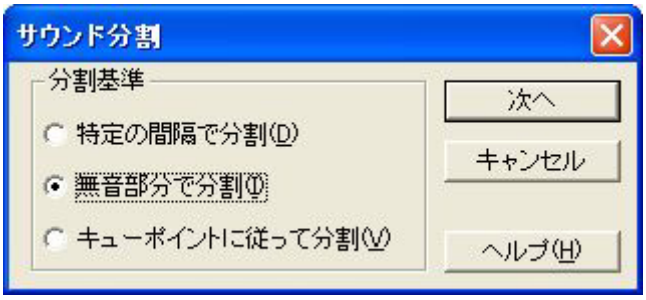
4.「分割のファイルを保存するフォルダ」では、分割後のファイルを保存するパスを指定します。
「分割ファイルのプレフィックス名」では、分割後のファイルの命名規則を入力します。
たとえば、「サウンド__」と指定した場合、1曲目のファイルは「サウンド__001」、
2曲目のファイルは「サウンド__002」という名前で保存されます。
「ファイル形式」では、分割後のファイル形式を選択します。
設定が完了後、「OK」ボタンをクリックし、曲分割を実行します。

※本ページの著作権について　本ページにて提供している情報および画像の著作権は、株式会社デジオンに帰属します。
本ページの閲覧者は私的利用の範囲を超えて、情報および画像等を利用したり、記載、使用、複製、配布、変造等を行うことはできません。

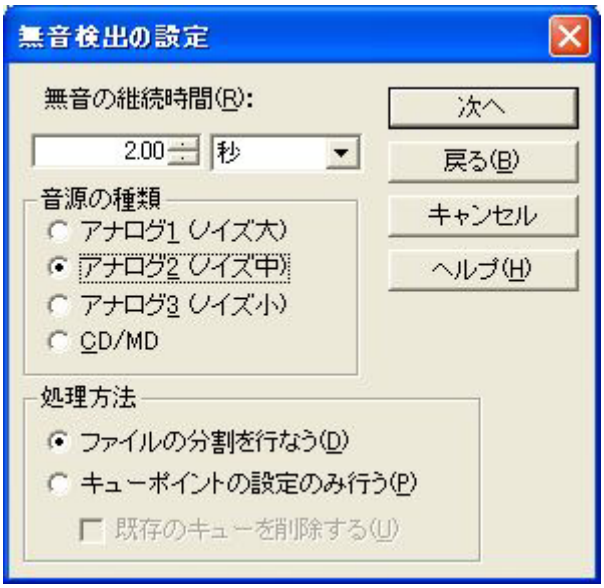
●無音部分で分割　：　無音部分を検知して分割します。

1. 録音を終了後、「編集」→「サウンド分割」をクリックします。

2.「サウンド分割」画面が表示されますので、以下の基準に沿って、分割方法を「無音部分で分割」を選択し、「次へ」をクリックします。



3.「無音の継続時間」で無音を検知する時間を設定し、「音源の種類」では録音した音源のノイズの度合いに応じて選択し、「次へ」をクリックします。



DigiOnSound4L.E.には、ノイズの度合いを少なくするノイズリダクションと呼ばれる機能があります。

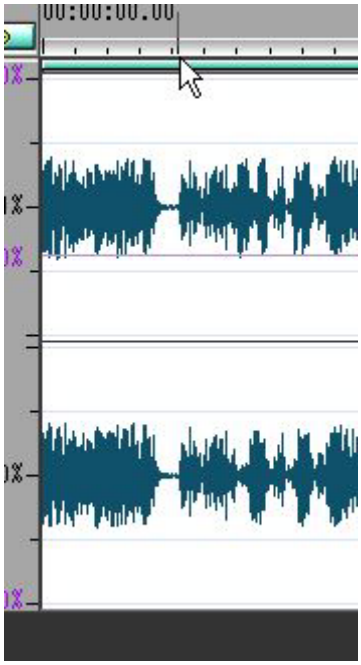
SE-U33GX をご利用の場合は取扱説明書 P37、SE-U33G をご利用の場合は取扱説明書 P36 をご参照ください。

4.「分割のファイルを保存するフォルダ」では、分割後のファイルを保存するパスを指定します。
「分割ファイルのプレフィックス名」では、分割後のファイルの命名規則を入力します。
たとえば、「サウンド__」と指定した場合、1曲目のファイルは「サウンド__001」、
2曲目のファイルは「サウンド__002」という名前で保存されます。
「ファイル形式」では、分割後のファイル形式を選択します。
設定が完了後、「OK」ボタンをクリックし、曲分割を実行します。

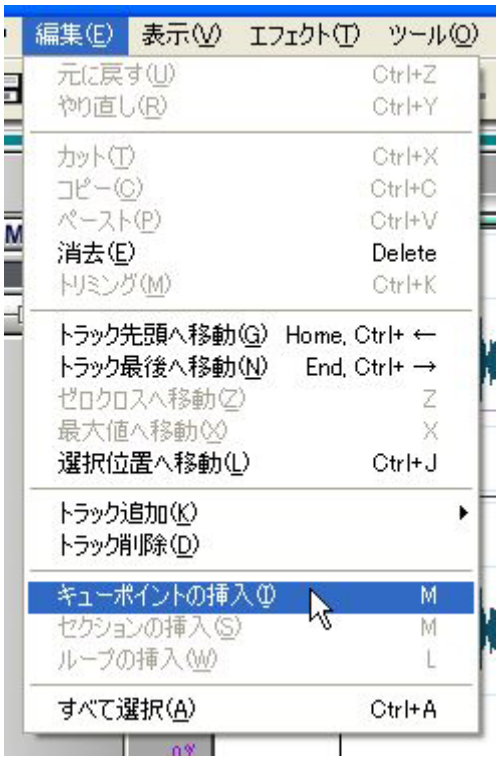
※本ページの著作権について　本ページにて提供している情報および画像の著作権は、株式会社デジオンに帰属します。
本ページの閲覧者は私的利用の範囲を超えて、情報および画像等を利用したり、記載、使用、複製、配布、変造等を行うことはできません。

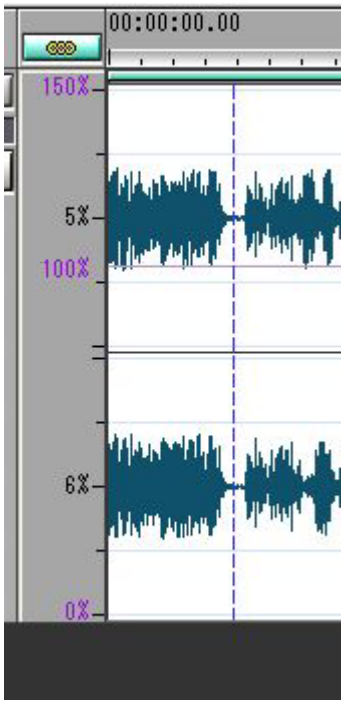
●キューポイントに従って分割　：　手動でキューポイントをつけ、キューポイントに従って分割します。

1. 録音を終了後、波形上でキューポイントをつけたい箇所にマウスでクリックします。



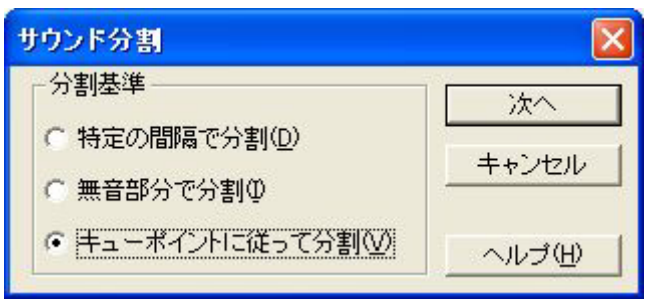
2. 「編集」メニューから、「キューポイントの挿入」を選択します。
   キューポイントが挿入されます。
   キューポイントを複数挿入する場合は、1，2の手順を繰り返します。





3.「ツール」→「サウンド分割」をクリックします。

4.「サウンド分割」画面が表示されますので、分割方法を「キューポイントに従って分割」を選択し、「次へ」をクリックします。

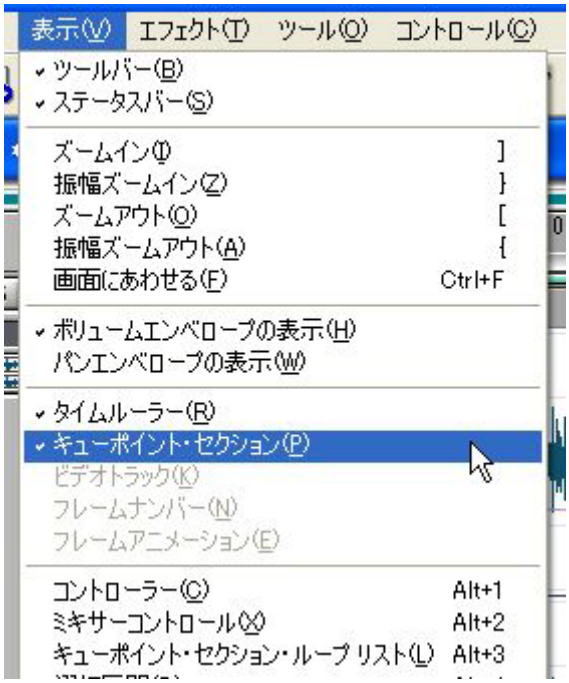


5.「分割のファイルを保存するフォルダ」では、分割後のファイルを保存するパスを指定します。

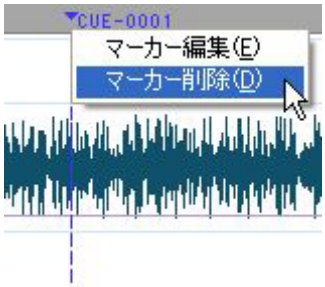
「分割ファイルのプレフィックス名」では、分割後のファイルの命名規則を入力します。
たとえば、「サウンド__」と指定した場合、1曲目のファイルは「サウンド__001」、
2曲目のファイルは「サウンド__002」という名前で保存されます。
「ファイル形式」では、分割後のファイル形式を選択します。
設定が完了後、「OK」ボタンをクリックし、曲分割を実行します。

※キューポイントを取り消したい場合

1.「表示」メニューから、「キューポイント・セクション」を選択します。



2. 取り消したいキューポイントの「キューポイント・セクション」を右クリックして「マーカー削除」を選択し、キューポイントを削除します。



※本ページの著作権について　本ページにて提供している情報および画像の著作権は、株式会社デジオンに帰属します。
本ページの閲覧者は私的利用の範囲を超えて、情報および画像等を利用したり、記載、使用、複製、配布、変造等を行うことはできません。